

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成29年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間 (4月～3月))

施設名	秋川体育館・中央公民館	指定管理者	あきる野市体育・文化施設運営事業体
指定期間	平成25年4月1日から 平成30年3月31日まで	担当課	スポーツ推進課

## 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	335	335	100.0%	
	延べ利用者数 (人)	230,000	280,439	121.9%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	65	58	89.2%
		自主事業 (回)	625	656	105.0%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	45,811,008	45,811,008	100.0%
		使用料収入(売上) (円)	14,663,450	13,830,010	94.3%
		自主事業収入 (円)	13,942,000	8,518,424	61.1%
		その他の収入 (円)	0	0	-
	収入計 (円)		74,416,458	68,159,442	91.6%
	支出	人件費 (円)	25,839,875	20,670,659	80.0%
		維持管理経費 (円)	42,996,303	43,459,844	101.1%
		自主事業関係経費 (円)	5,580,280	7,448,263	133.5%
		その他の支出 (円)	0	0	-
	支出計 (円)		74,416,458	71,578,766	96.2%
収支 (収入-支出) (円)		0	△3,419,324	-	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)		
<p><b>【開館日数・利用者数について】</b>                  ○開館日数に関して                  臨時休館等なく予定どおりの開館日数となりました。                  ○利用者数に関して  <b>【秋川体育館】</b>                  個人利用者数は 33,705 人、団体利用者数は 147,898 人で前年比 108.1%と堅調に増加しています。  <b>【中央公民館】</b>                  利用者数は 98,836 人で前年比 99.1%と若干減少しています。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  ○無料の継続事業として毎週月曜日に親子体操教室、隔週金曜日にエクササイズ (ビギナー講習受講者を対象) を実施したのに加え、隔週火曜日にサーキットトレーニングを同じく無料で実施しました。3 事業を合わせた参加者は 857 人 (82 回) でした。                  ○自主事業教室は 17 教室で全 656 回実施致しました。参加者数は 5,830 人となりました。育児中の市民のスポーツの機会を増やすため、2 教室については託児を実施し 61 人の利用がありました。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  ○収入に関して                  前年に比べ使用料収入は増加、自主事業収入は減少しました。                  ○支出に関して                  業務の効率化を図り、人件費を削減できました。今後も継続できるように取り組んでいきます。                  ○物販・教室等は自主事業収入及び自主事業関係経費に含まれています。                  ○第2 トレーニング室トレーニングスタッフの人件費は、自主事業関係経費に含まれています。</p>

所管課の評価 (指摘事項)		
<p><b>【開館日数・利用者数について】</b>                  事故なく予定の日数が開館されています。公民館の利用者数もほぼ前年並みで、体育館は前年に続き利用者が増加しています。引き続き快適な環境を維持し、利用者の増加に努力してください。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  自主事業の教室の参加者数もやや増加し、託児等工夫も評価できます。市民のスポーツニーズを捉えて、利用者の増加と地域のスポーツ習慣の定着に努めてください。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  水道・電気・重油とも使用量は減少しており、削減努力は評価します。しかし、物価の動向もあり経費の減には繋がらない状況にあります。引き続き創意工夫により運営の合理化に努めると共に、利用の拡大による収入の増に努めてください。</p>

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	4人 人員配置計画、実地、出勤簿	4人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	実施回数 2回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	12% 人員配置計画	15% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

### ※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

### 3 上記1、2の評価に関する所見

#### 指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

総利用者数は280,439人で前年比104.7%、秋川体育館の個人利用者数は前年比108.0%、団体利用者数は前年比108.1%、中央公民館の利用者数は前年比99.1%となりました。全体的に利用者数を増加させることができました。特に、前年に続き、秋川体育館の第2トレーニング室の個人利用者が増加しています。

収支状況では、自主事業収入、特に教室事業の収入増加を目的とした取組を継続して行っています。障がい者の雇用・就労支援・製造したクッキーの販売・スポーツイベントの協力を継続して行い、雇用促進・活動支援に取り組んでいます。

託児付のスポーツ教室を行い、子育て世代の運動不足解消・リフレッシュ機会の拡大に取り組んでいます。

近隣施設と合同でスポーツにチャレンジする無料の体験イベントを行い、地域のスポーツ振興に取り組んでいます。

大会・イベント開催時等にキッチンカー（移動販売車）を設置、弁当・パン類の手売り販売を行い、サービス向上に取り組んでいます。

来年度も市民の皆様がより快適に安心して利用できる施設を目指した運営を心掛けてまいります。

#### 市による所見（指摘事項など）

秋川体育館の個人利用者の増加は、地域のスポーツ施設として支持され、定着していることの現れと評価します。また、親子体操教室、エクササイズ、サーキットトレーニングなどでの丁寧な指導が個人利用者の増加に貢献しているものと考えます。一方、自主事業の参加者数が伸び悩んでいること、全体の収支状況が数年マイナスのままであることが懸念されます。

利用の増加による収益の確保が最も重要です。市民のさまざまなニーズに応える企画を工夫され、新たな利用者の獲得に努めてください。

また、維持管理については、引き続き日常の点検を徹底することにより、創意工夫による光熱水費の節減及び適正な施設運営に努めてください。